記事解禁：令和8年1月23日部会終了後

記者発表資料

水資源機構

令和８年１月１５日
独立行政法人水資源機構
関西・吉野川支社 淀川本部
木津川ダム総合管理所

第７回川上ダムモニタリング部会の開催について

近畿地方ダム等管理フォローアップ委員会「第７回川上ダムモニタリング部会」を下記のとおり開催します。

この部会は、ダム等の管理に係るフォローアップ制度に基づき設置しているものです。

部会では、モニタリング調査結果の分析・評価について、学識経験者から指導・助言をいただきます。

１．開催日時　　令和８年１月２３日（金）15時00分～17時00分
２．開催場所　　TKP ガーデンシティ京都タワーホテル 5階
　　カンファレンスルーム5E
　　（京都府京都市下京区烏丸通七条下ル東塩小路町721-1）
３．議事内容　　川上ダムモニタリング調査結果
４．そ の 他
・部会は開会から閉会までを報道関係機関へ公開します。
・ビデオ収録、録音および写真撮影は、冒頭の部会長あいさつまでとさせていただきます。
・資料は、当日配布いたします。

発表記者クラブ：伊賀記者会、名張市政記者クラブ

お問合わせ先 ： 独立行政法人水資源機構　木津川ダム総合管理所
川上ダム管理所長　　出尾（いずお）
住所：〒518-0298　三重県伊賀市阿保2171番地12
電話：０５９５－５２－３６９０（代表）

（別紙）

報道関係機関の皆様へのお願い

・川上ダムモニタリング部会は開会から閉会までを報道関係機関へ公開します。
・ビデオ収録、録音および写真撮影は、冒頭の部会長あいさつまでとさせていただきます。
・部会閉会後に部会に関する記者質問対応の時間を設けますが、閉会時間は予定より遅くなる場合がありますので予めご了承ください。
・参加をご希望される場合は事前の申し込みが必要です。申し込みの場合は、以下の事項を記入のうえ、１月２０日（火）１６時までにＦＡＸまたはメールにて当管理所までお申し込みください。

ＦＡＸ宛先　川上ダム管理所　　０５９５－５２－３６８７
メール宛先　jwa_kizugawa@water.go.jp

参加を希望します

①　社　　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

②　連絡先（電話番号）　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

③　出　席　人　数　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿人

④　用紙記入者の氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

川上ダムモニタリング部会の概要

川上ダムにおける、「ダム等管理に係るフォローアップ制度の実施について」（平成14年7月24日国河環第32号国土交通省河川局長通達）に基づくフォローアップ調査（以下、「フォローアップ調査」という。）の開始段階において、フォローアップ調査の内容よりも詳細に環境変化などを分析・評価し、今後のフォローアップ調査の基礎となるモニタリング調査を実施するにあたって、「川上ダムモニタリング部会」を令和元年度末（令和2年3月4日）に設立・開催し、モニタリング調査計画を策定した。

令和２年度より、策定した調査計画に従ってモニタリング調査を行っており、同部会において、調査結果の分析・評価について指導・助言を得ている。

<table>
<tr><td>年度</td><td>R1以前</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr>
<tr><td>事業</td><td colspan="4">建設</td><td colspan="3">管理</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3"></td><td colspan="4">試験湛水</td></tr>
<tr><td>フォローアップ制度</td><td></td><td colspan="6">フォローアップ調査</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="5">モニタリング調査（５年程度）</td></tr>
<tr><td>指導・助言</td><td>川上ダム
自然環境
保全委員会</td><td colspan="6">近畿地方ダム等管理フォローアップ委員会</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="6">川上ダムモニタリング部会</td></tr>
</table>

1-2　モニタリング調査計画(1／3)

■環境保全措置の効果の確認

モニタリング項目	調査項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		建設	建設（試験湛水）		管理		
水質調査	定期水質調査	●	●	●	●	●	フォローアップ調査
	水質自動観測		●	●	●	●	
	水質保全設備の効果確認		●	●	●	●	
植物の重要な種の保全	移植後のモニタリング調査	●	●	●	●	●	
オオサンショウウオの保全	幼生等の生息確認調査	●	●	●	●	●	
	成体等の生息確認調査	●	●	●	●	●	
	遡上路利用実態調査	●	●	●	●	●	
	人工巣穴利用実態調査	●	●	●	●	●	
希少猛禽類の保全	オオタカ等の繁殖状況調査	●	●	●	●	●	
植生の回復	法面等の緑化の状況調査		●				

1-2　モニタリング調査計画(2／3)

■湛水による環境変化の把握

モニタリング項目	調査項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		建設	建設（試験湛水）		管理		
貯水池の環境（周辺を含む。）	魚類			●	●	●	フォローアップ調査
	底生動物				●		
	動植物プランクトン		●	●	●	●	
	鳥類			●			
	植物				●		
	両生類・爬虫類・哺乳類					●	
	陸上昆虫類等					●	
	ダム湖環境基図作成調査				●		
河川の環境	魚類	●		●	●	●	
	底生動物	●	●	●	●	●	
	付着藻類	●	●	●	●	●	
	沈水植物	●	●	●	●	●	
	河川植生	●	●		●		
	鳥類			●			
	河床材料の粒度	●	●	●	●	●	
	河床高	●	●	●	●	●	
	空中写真	●	●	●	●	●	

1-2　モニタリング調査計画(3／3)

■事業効果等の把握

モニタリング項目	調査項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		建設		建設（試験湛水）	管理		
事業効果等の把握	堆砂状況調査			●	●	●	フォローアップ調査
	洪水調節の実績調査				●	●	
	利水補給の実績調査				●	●	
	水源地域動態調査					●	
	ダム湖利用実態調査					●	
モニタリング部会		●	●	●	●	●	●

川上ダムの概要

■ダムの諸元

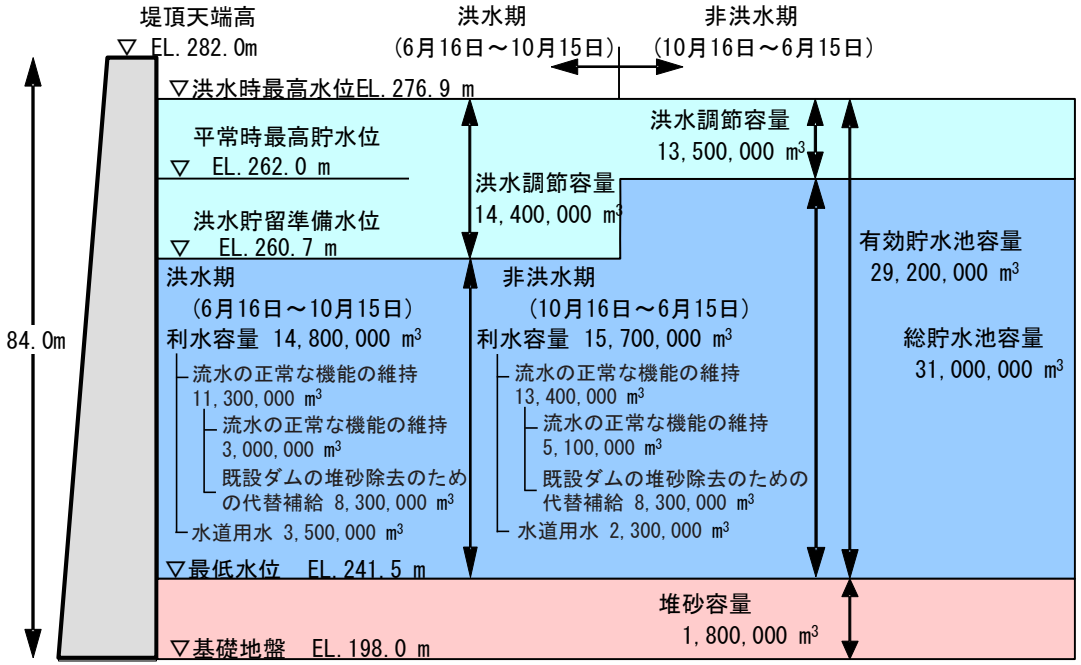
ダム型式　：　重力式コンクリートダム
堤 体 積　：　約455千m^3
堤　　高　：　84.0m
堤 頂 長　：　334m
湛水面積　：　1.04km^2
流域面積　：　54.7km^2
管理開始　：　令和5年4月

■ダムの目的

1．洪水調節
　下流河川での洪水被害を軽減することを目的に、ダム地点における計画最大流量850m^3/sのうち780m^3/sをダムに貯留し、70m^3/sをダムから放流する。

2．流水の正常な機能の維持
　前深瀬川や木津川の河川環境の維持・保全等、流水の正常な機能の維持を図る。

3．既設ダムの堆砂除去のための代替補給
　木津川上流にある既設ダムの堆砂除去のための代替補給の容量を川上ダムに確保し、既設ダムが堆砂除去する際、既設ダムの代わりに下流に必要な水を放流する。

4．水道用水
　伊賀市の水道用水として最大0.358m^3/sを供給する。

■貯水池容量配分図